

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号	120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	6 農業施設運営費	
事業番号	763	事業名	農業施設指定管理施設費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民はじめ施設利用者、指定管理者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	屋内運動場、多目的運動広場等を一年を通して利用してもらうことにより、スポーツを始めるきっかけづくり、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 したがって、利用者が安心安全に利用できるように維持管理していく。			03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
		根拠法令・要綱等			大山町農業者トレーニングセンター・多目的運動広場及び農村運動広場条例	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,514	311					311
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【概要】</p> <p>指定管理施設(大山農業者トレーニングセンター)の下水道使用料について過年度賦課漏れ分の支払いのため補正を要す。</p> <p>【内容】</p> <p>10 需用費 5 光熱水費</p> <p>下水道使用料賦課漏れ分 (過年度分) 253千円 (現年度分) 58千円 ∴ 311千円</p>				<p>10 需用費</p> <p>5 光熱水費</p> <p>311千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			補正前の額	補正額	補助率等

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号	120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
事業番号	313	事業名	社会教育総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内各種団体			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域課題解決につながる社会教育事業を進めるため、町民や実践者の声を反映した施策の立案と実施に合わせ、社会教育団体の活動の振興を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					社会教育法ほか	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
66,067	2,830					2,830
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【内容】						
①職員手当等について、制度改正に伴う補正増額及び時間外勤務手当の補正増額を要する。				3 職員手当等		
3 職員手当等				3 住居手当 176千円		
3 住居手当 176千円、6 時間外勤務手当 500千円				6 時間外勤務手当 500千円		
11 勤勉手当 200千円、13 児童手当 440千円				11 勤勉手当 200千円		
				13 児童手当 440千円		
②燃料費高騰、携帯電話故障による機種交換やイベント等での使用頻度の増による燃料費及び通信運搬費の不足見込み額の補正を要する。				10 需用費		
10 需用費 2 燃料費 22千円				2 燃料費 22千円		
11 役務費 1通信運搬費 11千円				11 役務費		
				1 通信運搬費 11千円		
③令和7年5月に契約満了となる課管理公用車について、リース契約更新が困難なことから新規購入するもの。				5 保険料 19千円		
11 役務費 5 保険料(自賠責保険料等) 19千円				17 備品購入費		
17 備品購入費 1 備品購入費 (公用車) 1,455千円				1 備品購入費 1,455千円		
26 公課費 1 公課費 (重量税) 7千円				26 公課費		
				1 公課費 7千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			補正前の額	補正額	補助率等

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：図書館

議案番号	120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	3 図書館費	
事業番号	334	事業名	図書館費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町民			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	・図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備して、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 ・司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。			07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
		根拠法令・要綱等		図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等		
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,542	20					20
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【事務の概要】 職員手当等(児童手当)について、制度改正に伴う予算の補正増額を要す。 【事務の内容】 職員手当等(児童手当) 20千円				3 職員手当等 13 児童手当 20千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			補正前の額	補正額	補助率等